

第18回中小企業者アンケート 結果報告書

【実施概要】

調査目的	東京信用保証協会をご利用いただいている中小企業の皆さまの当協会に対するご意見やご要望を把握し、今後の保証業務および広報業務の取り組みに役立てるため。
対象企業	7,000企業（法人5,000 個人2,000） 6か月以内に当協会の保証をご利用いただいた先から無作為抽出
調査方法	郵送による無記名アンケート方式
実施期間	平成24年8月末～10月末
有効回答数	3,155企業（有効回答率45.1％）

【アンケート結果概要】

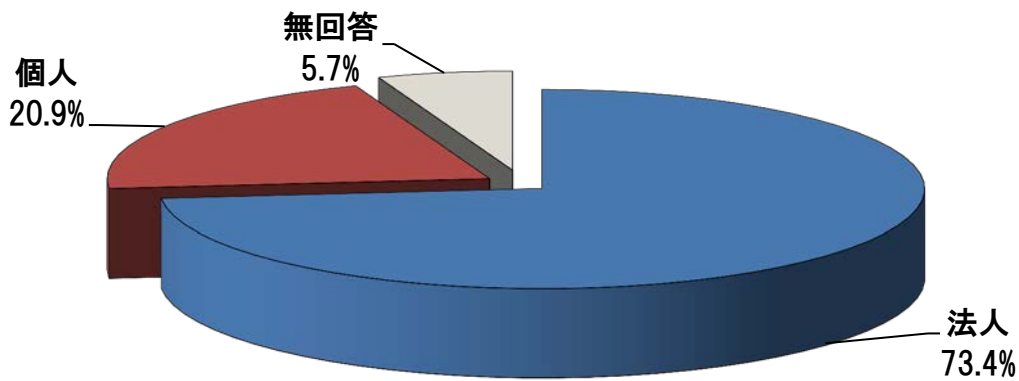
信用保証協会を利用した資金調達の有効性について、「有効」または「どちらかという有効」との回答は96.2％（前年は96.9％）であった。

中小企業金融円滑化法について「知らなかった」と回答した企業が53.2％となり、「知っている」と回答した企業42.9％を上回った。また、平成25年3月期限切れにともなう具体的影響については、資金調達（借入）環境・条件面についての懸念の声が33.5％と最も多かった。

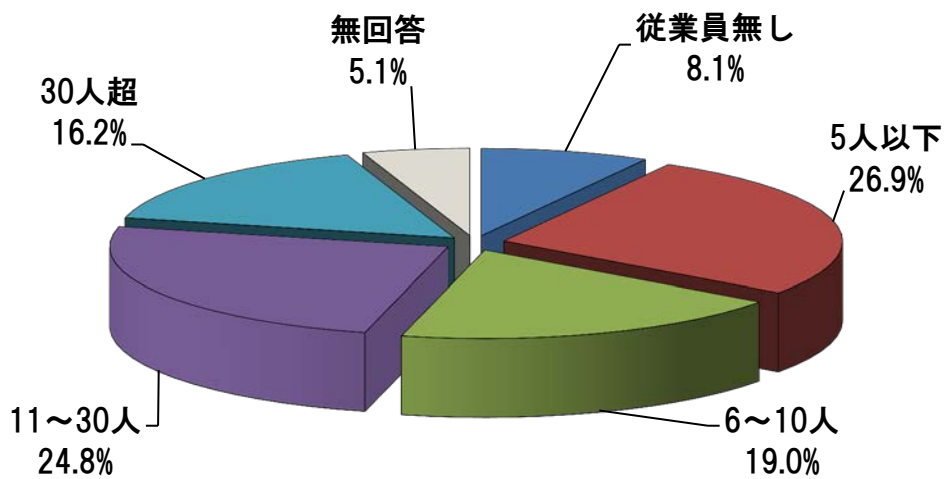
注）構成比の合計は、端数調整により合計値と符合しない場合があります。

はじめに 回答企業の構成

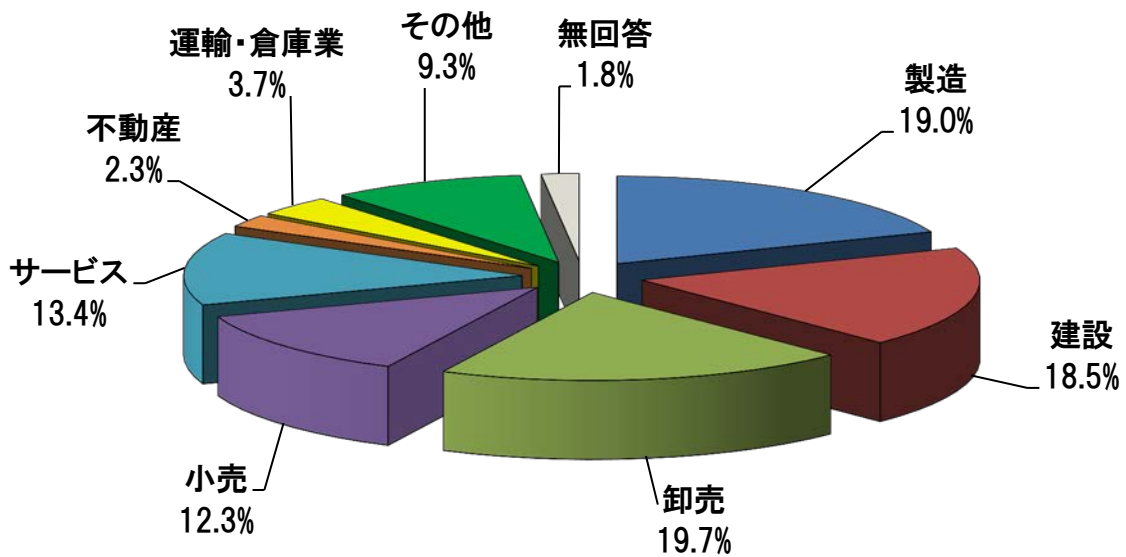
【組織形態】



【従業員数】

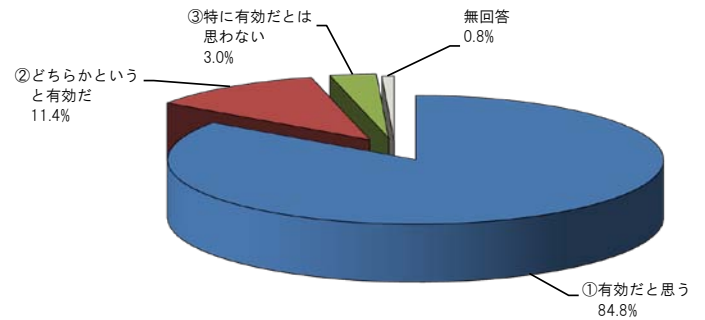


【業種】



Q1 保証協会を利用した資金調達は、有効だと思いませんか？

「有効」と回答した企業は2,674社、全体の84.8%となり、「どちらかといえば有効」と回答した企業と合わせると96.2%（前年度96.7%）であった。
「特に有効でない」と回答した企業は95社、3.0%（前年度2.3%）だった。

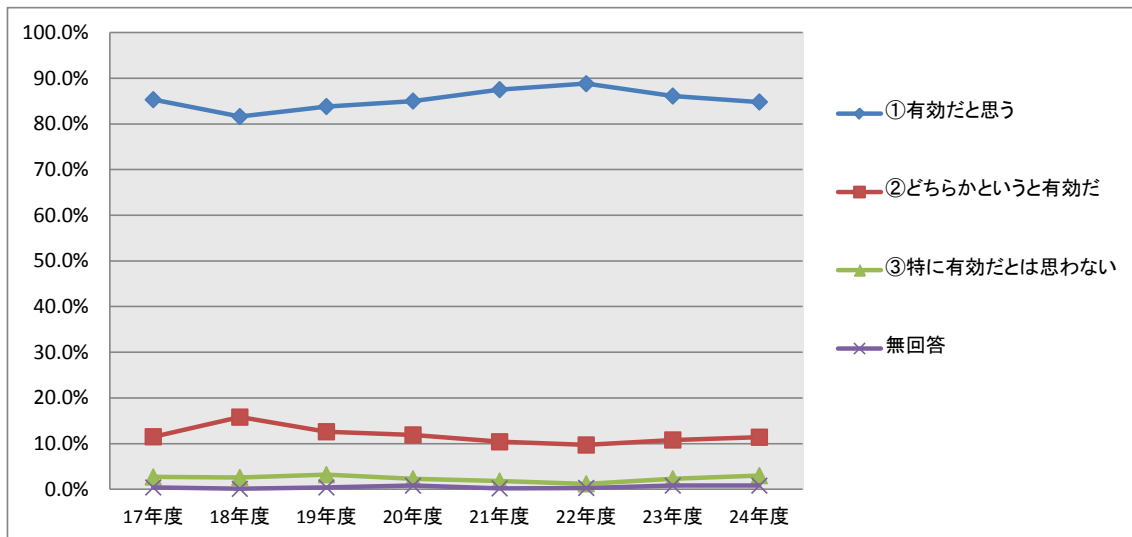


(構成比単位：%)

回答項目	製造		建設		卸売		小売		サービス		不動産		運輸・倉庫業		その他		判別不能等		総合	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
①有効だと思う	495	82.4	489	83.6	523	84.4	355	91.3	365	86.3	60	84.5	96	82.8	250	85.3	41	71.9	2,674	84.8
②どちらかといえば有効だ	82	13.6	77	13.2	73	11.8	27	6.9	47	11.1	4	5.6	13	11.2	32	10.9	6	10.5	361	11.4
③特に有効だとは思わない	21	3.5	17	2.9	22	3.5	7	1.8	9	2.1	7	9.9	4	3.4	7	2.4	1	1.8	95	3.0
無回答	3	0.5	2	0.3	2	0.3	0	0.0	2	0.5	0	0.0	3	2.6	4	1.4	9	15.8	25	0.8
総合	601	100.0	585	100.0	620	100.0	389	100.0	423	100.0	71	100.0	116	100.0	293	100.0	57	100.0	3,155	100.0

過年度アンケートの推移

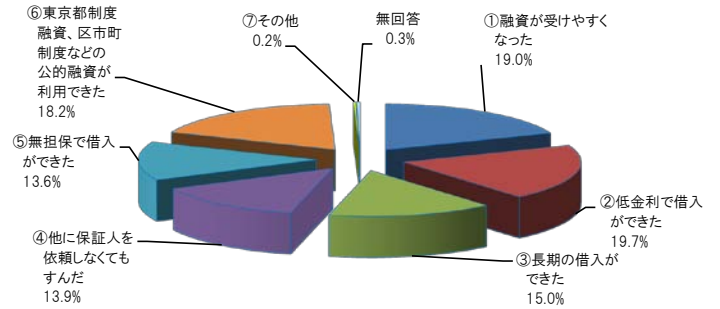
回答項目	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
①有効だと思う	85.3%	81.6%	83.8%	85.0%	87.5%	88.8%	86.1%	84.8%
②どちらかといえば有効だ	11.5%	15.8%	12.6%	11.9%	10.4%	9.7%	10.8%	11.4%
③特に有効だとは思わない	2.7%	2.6%	3.2%	2.3%	1.8%	1.2%	2.3%	3.0%
無回答	0.4%	0.1%	0.4%	0.8%	0.2%	0.3%	0.8%	0.8%
総合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



Q2 当協会を利用して有効だったと思う理由は何ですか？ 2つ以内で選んでください。

回答総数は5,864件。

「有効」または「どちらかという有効」と回答した理由については、回答件数の多い順に、「低金利で借入ができた」(1,156件、19.7%)、「融資が受けやすくなった」(1,116件、19.0%)、「東京都制度融資、区市町制度などの公的融資が利用できた」(1,065件、18.2%)となっている。

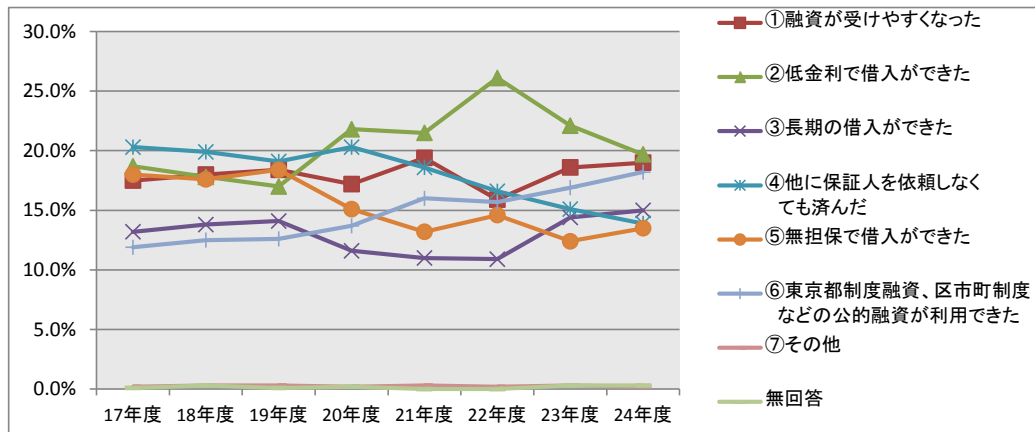


(構成比単位：%)

項目	製造		建設		卸売		小売		サービス		不動産		運輸・倉庫業		その他		判別不能		総合	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
①融資が受けやすくなった	223	20.2	185	17.3	236	20.3	134	17.6	151	19.2	29	24.2	41	19.7	104	18.7	13	12.7	1116	19.0
②低金利で借入ができた	202	18.3	214	20.0	209	18.0	183	24.1	159	20.2	27	22.5	29	13.9	115	20.7	18	17.6	1156	19.7
③長期の借入ができた	176	16.0	181	16.9	196	16.9	80	10.5	112	14.2	14	11.7	39	18.8	73	13.1	11	10.8	882	15.0
④他に保証人を依頼しなくても済んだ	154	14.0	146	13.7	122	10.5	148	19.5	105	13.3	17	14.2	27	13.0	77	13.8	18	17.6	814	13.9
⑤無担保で借入ができた	135	12.2	148	13.9	174	15.0	83	10.9	111	14.1	17	14.2	21	10.1	94	16.9	16	15.7	799	13.6
⑥東京都制度融資、区市町制度などの公的融資が利用できた	208	18.9	188	17.6	222	19.1	130	17.1	145	18.4	16	13.3	49	23.6	89	16.0	18	17.6	1065	18.2
⑦その他	3	0.3	2	0.2	1	0.1	1	0.1	3	0.4	0	0.0	1	0.5	3	0.5	0	0.0	14	0.2
無回答	2	0.2	4	0.4	0	0.0	1	0.1	1	0.1	0	0.0	1	0.5	1	0.2	8	7.8	18	0.3
総合	1103	100.0	1068	100.0	1160	100.0	760	100.0	787	100.0	120	100.0	208	100.0	556	100.0	102	100.0	5864	100.0

過年度アンケートの推移

回答項目	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
①融資が受けやすくなった	17.5%	18.0%	18.4%	17.2%	19.4%	15.9%	18.6%	19.0%
②低金利で借入ができた	18.7%	17.8%	17.0%	21.8%	21.5%	26.1%	22.1%	19.7%
③長期の借入ができた	13.2%	13.8%	14.1%	11.6%	11.0%	10.9%	14.4%	15.0%
④他に保証人を依頼しなくても済んだ	20.3%	19.9%	19.1%	20.3%	18.6%	16.6%	15.1%	13.9%
⑤無担保で借入ができた	18.0%	17.6%	18.4%	15.1%	13.2%	14.6%	12.4%	13.5%
⑥東京都制度融資、区市町制度などの公的融資が利用できた	11.9%	12.5%	12.6%	13.7%	16.0%	15.7%	16.9%	18.2%
⑦その他	0.2%	0.3%	0.3%	0.2%	0.3%	0.2%	0.3%	0.2%
無回答	0.1%	0.3%	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%
総合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

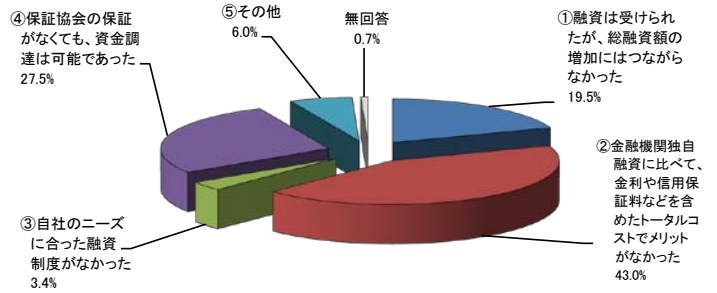


Q3 特に有効だと思わなかった理由は何ですか？ 2つ以内で選んでください。

回答総数は149件。

「有効でない」理由は、「トータルコストでメリットがない」(64件, 43.0%)、「保証がなくても資金調達が可能」(41件, 27.5%)、「総融資増加につながらない」(29件, 19.5%)の3項目が大半を占めた。

※「保証協会がなくても資金調達可能」の回答項目は、今年度新設の回答項目。

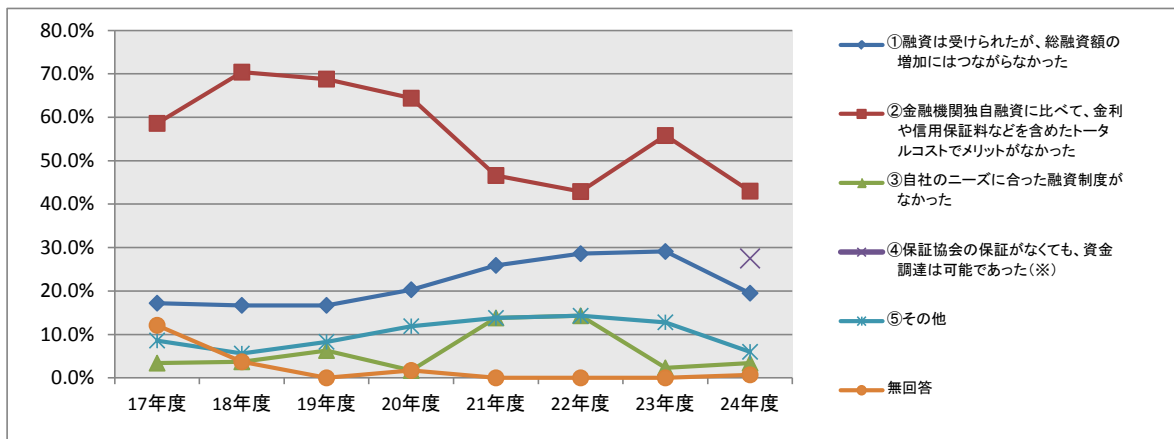


(構成比単位：%)

回答項目	製造		建設		卸売		小売		サービス		不動産		運輸・倉庫業		その他		判別不能等		総合	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
①融資は受けられたが、総融資額の増加にはつながらなかった	2	6.1	6	20.7	6	16.7	5	45.5	2	14.3	3	37.5	2	40.0	2	18.2	1	50.0	29	19.5
②金融機関独自融資に比べて、金利や信用保証料などを含めたトータルコストでメリットがなかった	17	51.5	13	44.8	14	38.9	4	36.4	7	50.0	2	25.0	2	40.0	4	36.4	1	50.0	64	43.0
③自社のニーズに合った融資制度がなかった	1	3.0	1	3.4	2	5.6	1	9.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	3.4
④保証協会の保証がなくても、資金調達は可能であった	12	36.4	7	24.1	11	30.6	0	0.0	4	28.6	2	25.0	1	20.0	4	36.4	0	0.0	41	27.5
⑤その他	0	0.0	2	6.9	3	8.3	1	9.1	1	7.1	1	12.5	0	0.0	1	9.1	0	0.0	9	6.0
無回答	1	3.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.7
総合	33	100.0	29	100.0	36	100.0	11	100.0	14	100.0	8	100.0	5	100.0	11	100.0	2	100.0	149	100.0

過去アンケートの推移

回答項目	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
①融資は受けられたが、総融資額の増加にはつながらなかった	17.2%	16.7%	16.7%	20.3%	25.9%	28.6%	29.1%	19.5%
②金融機関独自融資に比べて、金利や信用保証料などを含めたトータルコストでメリットがなかった	58.6%	70.4%	68.8%	64.4%	46.6%	42.9%	55.8%	43.0%
③自社のニーズに合った融資制度がなかった	3.4%	3.7%	6.3%	1.7%	13.8%	14.3%	2.3%	3.4%
④保証協会の保証がなくても、資金調達は可能であった(※)								27.5%
⑤その他	8.6%	5.6%	8.3%	11.9%	13.8%	14.3%	12.8%	6.0%
無回答	12.1%	3.7%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%
総合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



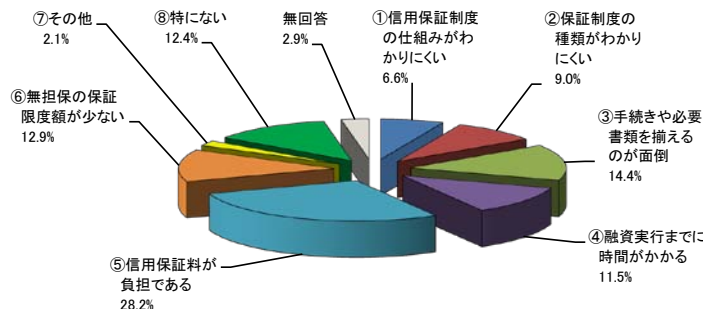
※④「保証協会がなくても資金調達可能」の回答項目は、今年度新設の回答項目のため、過去データなし。

Q4 当協会をご利用になって、不便なことや不満点な点はありましたか？ 3つ以内で選んでください。

回答総数は5,494件。

「信用保証料が負担である」との回答が最も多く(1,550件, 28.2%)、「手続きや必要書類を揃えるのが面倒」(792件, 14.4%)、「無担保の保証限度額が少ない」(709件, 12.9%)と続いた。

一方で、「特にない」(679件, 12.4%)との回答も、上記3項目に次いで多かった。

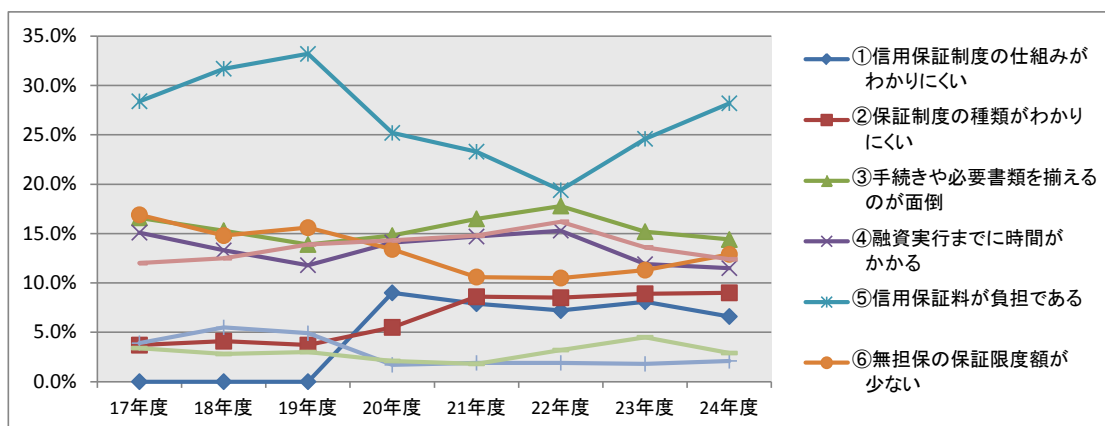


(構成比単位：%)

項目	製造		建設		卸売		小売		サービス		不動産		運輸・倉庫業		その他		判別不能等		総合	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
①信用保証制度の仕組みがわかりにくい	71	6.85	69	6.6	74	6.8	47	7.3	40	5.3	10	8.2	12	5.9	33	6.5	7	7.3	363	6.6
②保証制度の種類がわかりにくい	104	10.04	86	8.3	106	9.7	46	7.1	77	10.2	9	7.4	18	8.9	37	7.3	10	10.4	493	9.0
③手続きや必要書類を揃えるのが面倒	157	15.15	149	14.3	147	13.5	87	13.5	129	17.0	17	13.9	24	11.9	68	13.5	14	14.6	792	14.4
④融資実行までに時間がかかる	94	9.07	148	14.2	92	8.4	91	14.1	87	11.5	17	13.9	20	9.9	71	14.1	13	13.5	633	11.5
⑤信用保証料が負担である	320	30.89	279	26.8	317	29.1	173	26.8	202	26.6	25	20.5	60	29.7	150	29.7	24	25.0	1,550	28.2
⑥無担保の保証限度額が少ない	115	11.10	145	13.9	162	14.9	69	10.7	96	12.7	18	14.8	35	17.3	56	11.1	13	13.5	709	12.9
⑦その他	22	2.12	24	2.3	22	2.0	7	1.1	13	1.7	8	6.6	2	1.0	16	3.2	3	3.1	117	2.1
⑧特にない	129	12.45	108	10.4	132	12.1	97	15.0	100	13.2	14	11.5	23	11.4	67	13.3	9	9.4	679	12.4
無回答	24	2.32	33	3.2	37	3.4	28	4.3	14	1.8	4	3.3	8	4.0	7	1.4	3	3.1	158	2.9
総合	1036	100.00	1041	100.00	1089	100.00	645	100.00	758	100.00	122	100.00	202	100.00	505	100.00	96	100.00	5,494	100.00

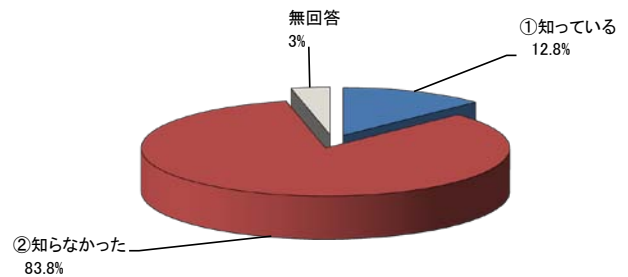
過去アンケートの推移

回答項目	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
①信用保証制度の仕組みがわかりにくい	0.0%	0.0%	0.0%	9.0%	7.9%	7.2%	8.1%	6.6%
②保証制度の種類がわかりにくい	3.7%	4.1%	3.7%	5.5%	8.6%	8.5%	8.9%	9.0%
③手続きや必要書類を揃えるのが面倒	16.6%	15.3%	13.9%	14.8%	16.5%	17.8%	15.2%	14.4%
④融資実行までに時間がかかる	15.1%	13.3%	11.8%	14.1%	14.7%	15.3%	11.9%	11.5%
⑤信用保証料が負担である	28.4%	31.7%	33.2%	25.2%	23.3%	19.4%	24.6%	28.2%
⑥無担保の保証限度額が少ない	16.9%	14.8%	15.6%	13.4%	10.6%	10.5%	11.3%	12.9%
⑦その他	3.9%	5.5%	4.9%	1.7%	1.9%	1.9%	1.8%	2.1%
⑧特にない	12.0%	12.5%	13.9%	14.3%	14.8%	16.2%	13.6%	12.4%
無回答	3.4%	2.8%	3.0%	2.1%	1.8%	3.2%	4.5%	2.9%
総合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



Q5 当協会が信用保証による金融支援に加えて行っている「ビジネスフェア」や「産学連携」などの取り組みについて伺います。当協会の経営支援の取り組みをご存じですか？

回答総数は3,155件。
 「知っている」との回答は403件、12.8%。一方で「知らなかった」との回答は2,644件、83.8%。
 本年新設の設問のため前年度との比較はできないが、認知度は改善・向上の必要があるものと思われる。

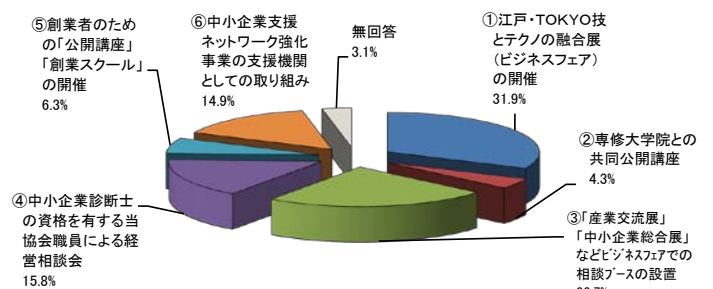


(構成比単位：%)

項目	製造		建設		卸売		小売		サービス		不動産		運輸・倉庫業		その他		判別不能等		総合	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
①知っている	106	17.6	75	12.8	91	14.7	23	5.9	56	13.2	4	5.6	15	12.9	28	9.6	5	8.8	403	12.8
②知らなかった	477	79.4	490	83.8	498	80.3	346	88.9	359	84.9	65	91.5	99	85.3	261	89.1	49	86.0	2,644	83.8
無回答	18	3.0	20	3.4	31	5.0	20	5.1	8	1.9	2	2.8	2	1.7	4	1.4	3	5.3	108	3.4
総合	601	100.0	585	100.0	620	100.0	389	100.0	423	100.0	71	100.0	116	100.0	293	100.0	57	100.0	3,155	100.0

Q6 Q5で「知っている」と答えた方にお伺います。ご存じの取り組みをいくつでも選んでください。

回答総数は772件。
 設問(1)で「知っている」との回答した企業のうち、認知度が高かったのは、「ビジネスフェアの開催」(246件、31.9%)、「関係団体主催ビジネスフェアでのブース設置」(183件、23.7%)、「職員(中小企業診断士)による経営相談会」(122件、15.8%)、「中小企業支援ネットワーク強化事業」(115件、14.9%)の順であった。
 とくに「中小企業支援ネットワーク強化事業」は、今年度開始して間もない取り組みであるが、比較的認知度が高く、注目の高さが伺える。

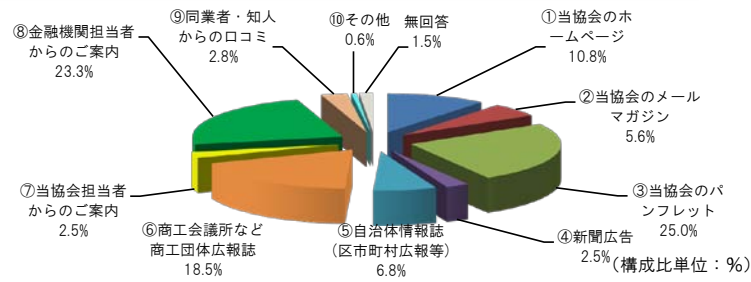


(構成比単位：%)

項目	製造		建設		卸売		小売		サービス		不動産		運輸・倉庫業		その他		判別不能等		総合	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
①江戸・TOKYO技とテクノの融合展(ビジネスフェア)の開催	66	32.7	46	34.8	60	33.5	14	27.5	28	27.7	3	50.0	5	17.9	20	31.7	4	40.0	246	31.9
②専修大学院との共同公開講座	8	4.0	4	3.0	7	3.9	1	2.0	8	7.9	0	0.0	0	0.0	4	6.3	1	10.0	33	4.3
③「産業交流展」「中小企業総合展」などビジネスフェアでの相談ブース設置	53	26.2	29	22.0	48	26.8	7	13.7	25	24.8	2	33.3	7	25.0	11	17.5	1	10.0	183	23.7
④中小企業診断士の資格を有する当協会職員による経営相談会	28	13.9	22	16.7	24	13.4	15	29.4	13	12.9	0	0.0	7	25.0	12	19.0	1	10.0	122	15.8
⑤中小企業者のための「公開講座」「創業スクール」の開催	12	5.9	5	3.8	11	6.1	3	5.9	6	5.9	0	0.0	3	10.7	8	12.7	1	10.0	49	6.3
⑥中小企業支援ネットワーク強化事業の支援機関としての取り組み	31	15.3	18	13.6	25	14.0	11	21.6	17	16.8	1	16.7	5	17.9	6	9.5	1	10.0	115	14.9
無回答	4	2.0	8	6.1	4	2.2	0	0.0	4	4.0	0	0.0	1	3.6	2	3.2	1	10.0	24	3.1
総合	202	100.0	132	100.0	179	100.0	51	100.0	101	100.0	6	100.0	28	100.0	63	100.0	10	100.0	772	100.0

Q7 Q6で①～⑥のいずれかをお選びいただいた方にお伺いします。
お選びいただいた経営支援についての取り組みは、どのように知りましたか？いくつか選んでください。

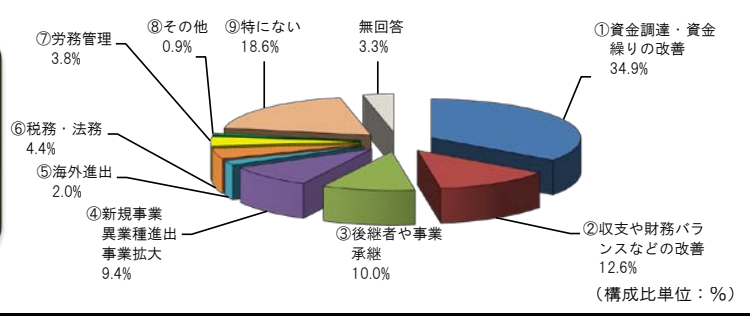
当協会が直接発信する媒体ではリーフレット、他の媒体・情報源では金融機関担当者によるご案内、商工団体広報による認知度が高かった。



項目	製造		建設		卸売		小売		サービス		不動産		運輸・倉庫業		その他		判別不能等		総合	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
①当協会のホームページ	16	9.2	9	7.4	15	9.7	9	22.0	10	10.8	0	0.0	6	21.4	7	13.5	1	11.1	73	10.8
②当協会のメールマガジン	8	4.6	8	6.6	7	4.5	2	4.9	7	7.5	1	33.3	0	0.0	5	9.6	0	0.0	38	5.6
③当協会のパンフレット	46	26.6	31	25.6	44	28.4	9	22.0	18	19.4	0	0.0	4	14.3	15	28.8	2	22.2	169	25.0
④新聞広告	3	1.7	3	2.5	3	1.9	1	2.4	3	3.2	0	0.0	0	0.0	4	7.7	0	0.0	17	2.5
⑤自治体情報誌(区市町村の広報など)	15	8.7	6	5.0	8	5.2	3	7.3	10	10.8	0	0.0	0	0.0	4	7.7	0	0.0	46	6.8
⑥商工会議所など商工団体広報誌	30	17.3	23	19.0	33	21.3	5	12.2	17	18.3	1	33.3	6	21.4	8	15.4	2	22.2	125	18.5
⑦当協会担当者からのご案内	3	1.7	5	4.1	4	2.6	0	0.0	2	2.2	1	33.3	1	3.6	1	1.9	0	0.0	17	2.5
⑧金融機関担当者からのご案内	42	24.3	32	26.4	35	22.6	10	24.4	21	22.6	0	0.0	7	25.0	6	11.5	4	44.4	157	23.3
⑨同業者・知人からの口コミ	5	2.9	2	1.7	5	3.2	2	4.9	1	1.1	0	0.0	3	10.7	1	1.9	0	0.0	19	2.8
⑩その他(具体的に)	1	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	3.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	0.6
無回答	4	2.3	2	1.7	1	0.6	0	0.0	1	1.1	0	0.0	1	3.6	1	1.9	0	0.0	10	1.5
総合	173	100.0	121	100.0	155	100.0	41	100.0	93	100.0	3	100.0	28	100.0	52	100.0	9	100.0	675	100.0

Q8 今後、当協会に相談したい、もしくは充実させてほしい経営支援の内容を、いくつか選んでください。

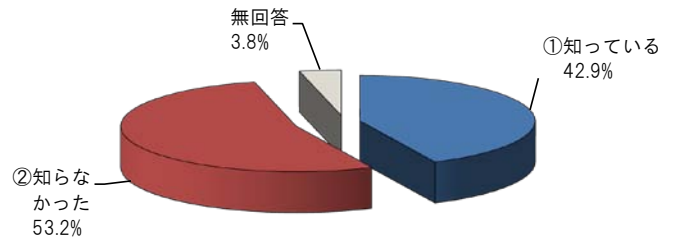
回答総数4,861件。
「資金調達・資金繰りの改善」との回答が1,696件、34.9%と圧倒的に多い。次いで、「収支・財務バランスの改善」が614件、12.6%、「後継者・事業承継」が486件、10.0%、「新規事業・異業種進出・事業拡大」が458件、9.4%と続いた。
一方で、「特になし」が904件18.6%を占め、従来からの信用保証による金融支援の充実を望む声も多数とあるものと思われる。



項目	製造		建設		卸売		小売		サービス		不動産		運輸・不動産		その他		判別不能等		総合	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
①資金調達・資金繰りの改善	311	34.4	328	36.4	339	34.4	203	36.4	230	33.5	45	42.1	56	29.9	156	35.6	28	29.5	1,696	34.9
②収支や財務バランスなどの改善	126	13.9	110	12.2	130	13.2	64	11.5	77	11.2	16	15.0	30	16.0	47	10.7	14	14.7	614	12.6
③後継者や事業承継	80	8.8	98	10.9	100	10.2	52	9.3	74	10.8	11	10.3	15	8.0	49	11.2	7	7.4	486	10.0
④新規事業・異業種進出・事業拡大	91	10.1	66	7.3	104	10.6	39	7.0	79	11.5	8	7.5	17	9.1	42	9.6	12	12.6	458	9.4
⑤海外進出	25	2.8	10	1.1	29	2.9	7	1.3	14	2.0	0	0.0	2	1.1	6	1.4	3	3.2	96	2.0
⑥税務・法務	30	3.3	40	4.4	41	4.2	18	3.2	41	6.0	8	7.5	12	6.4	23	5.3	3	3.2	216	4.4
⑦労務管理	30	3.3	41	4.6	32	3.2	15	2.7	32	4.7	1	0.9	17	9.1	14	3.2	5	5.3	187	3.8
⑧その他	5	0.6	5	0.6	11	1.1	3	0.5	8	1.2	2	1.9	1	0.5	6	1.4	1	1.1	42	0.9
⑨特になし	177	19.6	175	19.4	154	15.6	123	22.1	117	17.1	14	13.1	35	18.7	89	20.3	20	21.1	904	18.6
無回答	30	3.3	28	3.1	45	4.6	33	5.9	14	2.0	2	1.9	2	1.1	6	1.4	2	2.1	162	3.3
総合	905	100.0	901	100.0	985	100.0	557	100.0	686	100.0	107	100.0	187	100.0	438	100.0	95	100.0	4,861	2876.3

Q9 「中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律(中小企業円滑化法)」についてお伺いします。中小企業金融円滑化法をご存じですか？

回答総数は3,155件。
 「知っている」と回答した企業は1,355件、42.9%。「知らなかった」と回答した企業は1,679件、53.2%となり、「知っている」と回答した企業数を上回った。

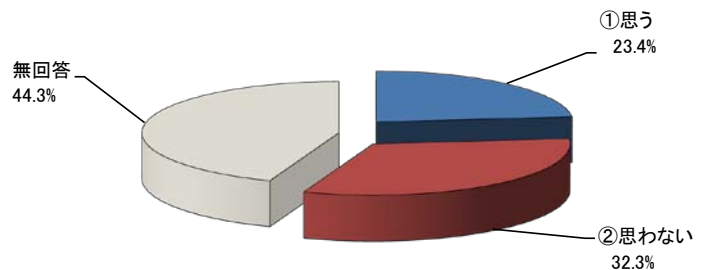


(構成比単位：%)

項目	製造		建設		卸売		小売		サービス		不動産		運輸・倉庫業		その他		判別不能等		総合	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
①知っている	278	46.3	232	39.7	302	48.7	105	27.0	193	45.6	37	52.1	65	56.0	121	41.3	22	38.6	1,355	42.9
②知らなかった	301	50.1	331	56.6	281	45.3	263	67.6	221	52.2	33	46.5	49	42.2	167	57.0	33	57.9	1,679	53.2
無回答	22	3.7	22	3.8	37	6.0	21	5.4	9	2.1	1	1.4	2	1.7	5	1.7	2	3.5	121	3.8
総合	601	100.0	585	100.0	620	100.0	389	100.0	423	100.0	71	100.0	116	100.0	293	100.0	57	100.0	3,155	100.0

Q10 中小企業金融円滑化法は平成25年3月末をもって終了する予定ですが、ご自身の事業に影響があると思いますか？

回答総数は3,155件。
 「思う」と回答した企業は737件、23.4%。「思わない」と回答した企業は1,020件、32.3%となった。ただし「思わない」または無回答の企業は設問(1)で「知らなかった」または無回答の1,800社が含まれているため、設問(1)で円滑化法を認知している企業数1,355を母数と仮定した場合、影響があると認識している企業数737社は54.3%にも上る。



(構成比単位：%)

項目	製造		建設		卸売		小売		サービス		不動産		運輸・倉庫業		その他		判別不能等		総合	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
①思う	141	23.5	137	23.4	165	26.6	86	22.1	87	20.6	19	26.8	35	30.2	57	19.5	10	17.5	737	23.4
②思わない	217	36.1	186	31.8	214	34.5	87	22.4	149	35.2	23	32.4	42	36.2	86	29.4	16	28.1	1,020	32.3
無回答	243	40.4	262	44.8	241	38.9	216	55.5	187	44.2	29	40.8	39	33.6	150	51.2	31	54.4	1,398	44.3
総合	601	100.0	585	100.0	620	100.0	389	100.0	423	100.0	71	100.0	116	100.0	293	100.0	57	100.0	3,155	100.0

Q11 Q10で「思う」と答えた方にお伺いします。具体的にどのような影響があると思いますか？

回答総数は215件。
 具体的影響(自由表記)の回答を分類すると、資金調達(借入)の環境や条件面での影響があると回答した企業が33.5%と最も多く、このほか、得意先の資金繰り悪化による影響、漠然とした不安、継続・代替法を望む声で全体の9割以上を占めた。

